

試験経過記録 (その1)

(様式 4)

日向営林署

課	是夏	クヌギ混交林施業法
---	----	-----------

1. スギ、ヒノキとクヌギの混植、または、クヌギのぼう芽更新を行い、椎茸原木生産と間伐等を組み合わせ合理的な椎茸生産技術と森林施業を確立する目的で、昭和56年度に2箇所の試験地を設定し、調査を実施してきたが、試験地の一つである三方界国有林138に林小班は、野鼠の害によりクヌギが全滅状態となったので、この試験地については昭和61年度で調査を打ち切り、尾鈴国有林17そ林小班についてのみ継続調査を実施しているので、その経過について報告する。

2. 試験地

- (1) 場所 尾鈴国有林17そ林小班
- (2) 面積 2.25HA
- (3) 植付 昭和57年3月
- (4) 植付方法
 - ア. ヒノキ1条, クヌギ1条植 (3プロット)
 - イ. ヒノキ2条, クヌギ2条植 (3プロット)

3. 成長量調査等

- (1) 成長量調査は表-1のとおり

表-1

(注) 63年度以降調査は、再生木の調査数値を含む。

樹種	区分	単位	植栽時	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
ヒノキ	本数	本	94	79	79	78	78	78	78	92	92	92	92	92	92	
	平均径級	CM										6.2	7.3	9.6	9.9	
	平均樹高	CM	37	66	102	144	190	239	279	325	366	427	460	488	533	
	平均成長量	CM		29	36	42	46	49	40	46	41	61	33	28	45	
クヌギ	本数	本	38	57	73	97	123	149	179	192	222	184	184	184	184	
	平均径級	CM										2.0	2.7	2.5	2.8	
	平均樹高	CM	38	57	73	97	123	149	179	192	222	246	271	296	307	
	平均成長量	CM		19	16	24	26	26	30	13	30	24	25	25	11	

試験経過記録（その2）

（様式 4）

日向堂林業

（2）クヌギ切断処理木成長量調査

クヌギ樹高成長促進を目的に、地上5cm、10cm、20cmの3通りの切断を昭和59年度に実行し、ぼう芽状況を調査した結果は表-2のとおりである。

表-2

切断箇所	ぼう芽 本数	切断工期	成長量（樹高）cm										備 考
			60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		
地上5cm	32本	9.8人	90	(32) 29	(22) 42	(23) 19	(22) 17	(18) 31	(18)12	(18)8	(18) 26	切断本数は各20本 実行	
10cm	30	8.4	94	(30) 25	(23) 56	(25) 19	(21) 29	(20) 54	(19)25	(19)9	(19) 21		
20cm	37	7.0	104	(37) 25	(32) 51	(32) 24	(21) 46	(20) 37	(19)37	(19)32	(19) 14		

（注）（ ）の数字は、測定ぼう芽本数

4 保育方法の検討

- (1) くぬぎの伐採年度が平成7年度に予定されているが変更の必要あり。
- (2) くぬぎ及びひのきの成長を図るため平成4年度に除伐を実行した。

試験経過記録 (その1)

(様式 4)

日向営林署

結果	題名	クヌギ混交林施業法														
<p>1. スギ、ヒノキとクヌギの混植、または、クヌギのぼう芽更新を行い、椎茸原木生産と間伐等を組み合わせ合理的な椎茸生産技術と森林施業を確立する目的で、昭和56年度に2箇所の試験地を設定し、調査を実施してきたが、試験地の一つである三方界国有林138に林小班は、野鼠の害によりクヌギが全滅状態となったので、この試験地については昭和61年度で調査を打ち切り、尾鈴国有林17そ林小班についてのみ継続調査を実施しているので、その経過について報告する。</p> <p>2. 試験地</p> <p>(1) 場所 尾鈴国有林17そ林小班</p> <p>(2) 面積 2.25HA</p> <p>(3) 植付 昭和57年3月</p> <p>(4) 植付方法</p> <p>ア. ヒノキ1条, クヌギ1条植 (3プロット)</p> <p>イ. ヒノキ2条, クヌギ2条植 (3プロット)</p> <p>3. 成長量調査等</p> <p>(1) 成長量調査は表-1のとおり</p>																
<p>表-1 (注) 63年度以降調査は、再生木の調査数値を含む。</p>																
樹種	区分	単位	植栽時	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6
ヒノキ	本数	本	94	79	79	78	78	78	78	92	92	92	92	92	92	92
	平均径級	CM										6.2	7.3	9.6	9.9	10.3
	平均樹高	CM	37	66	102	144	190	239	279	325	366	427	460	488	533	580
	平均成長量	CM		29	36	42	46	49	40	46	41	61	33	28	45	47
クヌギ	本数	本	38	57	73	97	123	149	179	192	222	184	184	184	184	184
	平均径級	CM										2.3	2.7	3.5	4.8	4.2
	平均樹高	CM	38	57	73	97	123	149	179	192	222	246	271	296	307	337
	平均成長量	CM		19	16	24	26	26	30	13	30	24	25	25	11	30

試験経過記録 (その2)

(様式 4)

日向堂林業

(2) クヌギ切断処理木成長量調査

クヌギ樹高成長促進を目的に、地上5cm、10cm、20cmの3通りの切断を昭和59年度に実行し、ぼう芽状況を調査した結果は表-2のとおりである。

表-2

切断箇所	ぼう芽 本数	切断工期	成長量 (樹高) cm										備 考
			60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
地上5cm	32本	9.8人	90	(32) 29	(22) 42	(23) 19	(22) 17	(18) 31	(18)12	(18)8	(18)26	(18)29	切断本数は各20本 実行
10cm	30	8.4	94	(30) 25	(23) 56	(25) 19	(21) 29	(20) 54	(19)25	(19)9	(19)01	(19)38	
20cm	37	7.0	104	(37) 25	(32) 51	(32) 24	(21) 46	(20) 37	(19)37	(19)32	(19)14	(19)42	

(注) ()の数字は、測定ぼう芽本数

4 保育方法の検討

- (1) くぬぎの伐採年度が平成7年度に予定されているが変更の必要あり。
- (2) くぬぎ及びびひのきの成長を図るため平成4年度に除伐を実行した。

平成 7 年度 技術開発実施報告

日向営林署

課題	クマシ混交林施業						
継続 新規	担	造林課	開 発 箇 所	日向営林署	開 発 期 間	昭和 6 3 年度 平成 7 年 度	
指示 自主 任意	当						
年度別実施経過			7 年度 実施報告				
			(1) 調査事項 (1) 成長量調査				

試験経過記録 (その1)

(様式 4)

日向営林署

課	是頁	クヌギ混交林施業法																																																																																																																																																												
<p>1. スギ、ヒノキとクヌギの混植、または、クヌギのぼう芽更新を行い、稚茸原木生産と間伐等を組み合わせ合理的な稚茸生産技術と森林施業を確立する目的で、昭和56年等に2箇所の試験地を設定し、調査を実施してきたが、試験地の一つである三方界国有林138に林小班は、野鼠の害によりクヌギが全滅状態となったので、この試験地については昭和61年度で調査を打ち切り、尾鈴国有林17そ林小班についてのみ継続調査を実施しているので、その経過について報告する。</p>																																																																																																																																																														
<p>2. 試験地</p> <p>(1) 場所 尾鈴国有林17そ林小班</p> <p>(2) 面積 2.25HA</p> <p>(3) 植付 昭和57年3月</p> <p>(4) 植付方法</p> <p style="padding-left: 20px;">ア. ヒノキ1条, クヌギ1条植 (3プロット)</p> <p style="padding-left: 20px;">イ. ヒノキ2条, クヌギ2条植 (3プロット)</p>																																																																																																																																																														
<p>3. 成長量調査等</p> <p>(1) 成長量調査は表-1のとおり</p>																																																																																																																																																														
<p>(注) 63年度以降調査は、再生木の調査数値を含む。</p>																																																																																																																																																														
<p>表-1</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>樹種</th> <th>区分</th> <th>単位</th> <th>植栽時</th> <th>s57</th> <th>s58</th> <th>s59</th> <th>s60</th> <th>s61</th> <th>s62</th> <th>s63</th> <th>H1</th> <th>H2</th> <th>H3</th> <th>H4</th> <th>H5</th> <th>H6</th> <th>H7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ヒノキ</td> <td>本数</td> <td>本</td> <td>94</td> <td>79</td> <td>79</td> <td>78</td> <td>78</td> <td>78</td> <td>78</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>平均径級</td> <td>cm</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6.2</td> <td>7.3</td> <td>9.6</td> <td>9.9</td> <td>10.3</td> <td>11.3</td> </tr> <tr> <td>平均樹高</td> <td>cm</td> <td>37</td> <td>66</td> <td>102</td> <td>144</td> <td>190</td> <td>239</td> <td>279</td> <td>325</td> <td>366</td> <td>427</td> <td>460</td> <td>488</td> <td>533</td> <td>580</td> <td>642</td> </tr> <tr> <td>平均成長量</td> <td>cm</td> <td></td> <td>29</td> <td>36</td> <td>42</td> <td>46</td> <td>49</td> <td>40</td> <td>46</td> <td>41</td> <td>61</td> <td>33</td> <td>28</td> <td>45</td> <td>47</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クヌギ</td> <td>本数</td> <td>本</td> <td>38</td> <td>57</td> <td>73</td> <td>97</td> <td>123</td> <td>149</td> <td>179</td> <td>192</td> <td>222</td> <td>184</td> <td>184</td> <td>184</td> <td>184</td> <td>184</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>平均径級</td> <td>cm</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.3</td> <td>2.7</td> <td>3.5</td> <td>3.8</td> <td>4.2</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>平均樹高</td> <td>cm</td> <td>38</td> <td>57</td> <td>73</td> <td>97</td> <td>123</td> <td>149</td> <td>179</td> <td>192</td> <td>222</td> <td>246</td> <td>271</td> <td>296</td> <td>307</td> <td>337</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>平均成長量</td> <td>cm</td> <td></td> <td>19</td> <td>16</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>30</td> <td>13</td> <td>30</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>11</td> <td>30</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>			樹種	区分	単位	植栽時	s57	s58	s59	s60	s61	s62	s63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	ヒノキ	本数	本	94	79	79	78	78	78	78	92	92	92	92	92	92	92	92	平均径級	cm										6.2	7.3	9.6	9.9	10.3	11.3	平均樹高	cm	37	66	102	144	190	239	279	325	366	427	460	488	533	580	642	平均成長量	cm		29	36	42	46	49	40	46	41	61	33	28	45	47	62	クヌギ	本数	本	38	57	73	97	123	149	179	192	222	184	184	184	184	184	184	平均径級	cm										2.3	2.7	3.5	3.8	4.2	4.2	平均樹高	cm	38	57	73	97	123	149	179	192	222	246	271	296	307	337	366	平均成長量	cm		19	16	24	26	26	30	13	30	24	25	25	11	30	29
樹種	区分	単位	植栽時	s57	s58	s59	s60	s61	s62	s63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7																																																																																																																																													
ヒノキ	本数	本	94	79	79	78	78	78	78	92	92	92	92	92	92	92	92																																																																																																																																													
	平均径級	cm										6.2	7.3	9.6	9.9	10.3	11.3																																																																																																																																													
	平均樹高	cm	37	66	102	144	190	239	279	325	366	427	460	488	533	580	642																																																																																																																																													
	平均成長量	cm		29	36	42	46	49	40	46	41	61	33	28	45	47	62																																																																																																																																													
クヌギ	本数	本	38	57	73	97	123	149	179	192	222	184	184	184	184	184	184																																																																																																																																													
	平均径級	cm										2.3	2.7	3.5	3.8	4.2	4.2																																																																																																																																													
	平均樹高	cm	38	57	73	97	123	149	179	192	222	246	271	296	307	337	366																																																																																																																																													
	平均成長量	cm		19	16	24	26	26	30	13	30	24	25	25	11	30	29																																																																																																																																													

試験経過記録 (その2)

(様式 4)

日向堂林業

(2) クヌギ切断処理木成長量調査

クヌギ樹高成長促進を目的に、地上5cm、10cm、20cmの3通りの切断を昭和59年度に実行し、ぼう芽状況を調査した結果は表-2のとおりである。

表-2

切断箇所	ぼう芽 本数(本)	切断工期	成長量 (樹高 c m)											備考
			60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
地上5cm	32	9.8	90	(32) 29	(22) 42	(23) 19	(22) 17	(18) 31	(18) 12	(18) 8	(18) 26	(18) 29	(18) 30	切断本数は各20本 実行
地上10cm	30	8.4	94	(30) 25	(37) 56	(25) 19	(21) 29	(24) 54	(19) 25	(19) 9	(19) 31	(19) 38	(17) 42	
地上20cm	37	7.0	104	(37) 25	(32) 51	(32) 24	(21) 46	(20) 37	(19) 37	(19) 32	(19) 14	(19) 42	(19) 46	

(注) () の数字は、測定ぼう芽本数

4 保育方法の検討

- (1) くぬぎの伐採年度が平成7年度に予定されていたが変更した。
- (2) くぬぎ及びひのきの成長を図るため平成4年度に除伐を実行した。